



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

2022

お茶大 女性リーダー育成塾

き

いん

じゅく

徽音塾



まなぶ みがく つながる

・・・> 一歩前へ!

まなぶ みがく つながる ・・・＞ 一歩前へ！

き いん じゅく

徽音塾の理念

お茶の水女子大学(以下、本学)は創設以来一貫して、女性の自立と社会的活躍に寄与する取組を実施してきました。その一環として、2014年度5月にキャリアアップを目指す女性のための「お茶大女性ビジネスリーダー育成塾:徽音塾」(以下、徽音塾)を開講し、2021年度までに300名以上の塾生が学びを深め、つながり、それぞれの立場で最大限の可能性を開花させています。

開講から7年が経過し、徽音塾は企業等で指導的立場に就くことをめざす女性だけでなく、多様な分野・立場でリーダーシップを発揮することをめざす女性を応援するための「お茶大女性リーダー育成塾:徽音塾」として2021年5月にリニューアルしました。新たな徽音塾では、女性の可能性を開花させ、リーダーシップを躊躇なく発揮することを促す「女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座」、リーダーシップを発揮するための深い知識と高度な教養を本学教員から学ぶ「お茶大プロフェッショナルレクチャー」、一般的なビジネススクールで学ぶ内容を厳選し、本学独自の視点を加えた「ビジネス講座」の3講座を開講しています。

徽音塾のキャッチフレーズ「まなぶ みがく つながる → 一歩前へ!」は、「リーダーシップを発揮する女性を育成する」という本学の社会的使命をも表現しています。当塾の使命は、女性が意欲的に学ぶ場を引き続き創造し、社会的変革に寄与する女性リーダーを輩出することであり、引いては女性が活躍する社会を実現していくことにあります。徽音塾で学んだ女性たちが、それぞれ最大限に可能性を広げ、つながっていくことを願っています。多くの方のご参加を歓迎いたします。

き いん じゅく

徽音塾の特長

- 1 授業は少人数制** 講師と塾生同士が近い距離でグループワーク、ディスカッションできます。
- 2 受講者は女性のみ** 自分と同じ考えや悩みを持つ人、異業種・他分野の人とのネットワークづくりもできます。
※ネットワーキングランチ(昼食会を兼ねた交流会(裏面参照))もぜひご利用ください。
※トランスジェンダーの女性(性自認が女性の方)にもご参加いただけます。
※塾生のOG会(<https://sites.google.com/view/kiin-og/>)も活動中です。
- 3 リーダーシップを発揮するための**知識やスキルを習得できます
※2022年度は18科目を開講します。詳しくは開講講座・講師一覧(p.3-8)をご覧ください。
※1科目から受講可能です。
- 4 2022年度はオンライン講座** どこからでも徽音塾にアクセスできます。



＊塾の名前にある「徽音」とは、古くは中国の『詩経』大雅に見られることばです。直訳すると「美しい声」であり、「美德」を意味しています。徽音塾に集う女性たちが、自分を磨き、美しく響きあって共に学びを深め、実践に生かすことと、それが社会に共鳴の輪となって広がることへの期待を込めて名付けました。

こんな人は徽音塾へ！

こんなことを思っていないですか？

- ★キャリアのステップアップに必要な知識や助言が欲しい。
- ★自分の中にあるリーダーシップ能力を開花させ、高めたい。
- ★幅広い知識・教養を身に付けて活用したい。
- ★ほかの女性がどのような活動をしているのか、知りたい。
- ★自分に何ができるのか、今後どうしたいのか、考えるきっかけが欲しい。

徽音塾では、このような考えや思いをもった女性たちが集まり、学び、意見を交しながら共に磨き合い、自らの課題を克服するきっかけを作ることができます。

企業研修としてのお申込(法人等団体によるお申込)も受け付けています。

お申込から修了までの流れ



2022年度 開講講座について

講義時間 13:30～15:00、15:10～16:40(共通)

2022年度は女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座(6科目)、お茶大プロフェッショナルレクチャー(6科目)、ビジネス講座(6科目)を開講します。

E

女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座

女性の可能性を開花させ、リーダーシップを躊躇なく発揮することを促し、応援する講座です。

P

お茶大プロフェッショナルレクチャー

リーダーシップを発揮するための深い知識と高度な教養を本学教員から学ぶ講座です。

B

ビジネス講座

一般的なビジネススクールで学ぶ内容を厳選し、本学独自の視点を加えた講座です。

01 E 01 5月14日(土)
「女性の生活が楽になる女性学 ～忙しい中でも自分らしく～」

社会的なジェンダーやジェンダー平等の意味について学び、われわれが日常生活上で、いかに男女の役割に関して固定的な観念にとらわれていて、伝統的な性別役割分業を实践しているのかについて考察します。更に、社会科学系の研究からのエビデンスに基づく家事・育児の男女共同参画の様々な影響を概観しながら、「自分らしい生き方」を模索することにより、ジェンダースtereotypeから脱却することを目指します。

【キーワード】ジェンダー、ジェンダー平等、ステレオタイプ、性別役割分業、自分らしさ



いし い く ん つ まさ こ
石井 クンツ 昌子

【お茶の水女子大学 理事 副学長 国際交流・男女共同参画担当、お茶大女性リーダー育成塾：微音塾 塾長】

博士(社会学)。カリフォルニア大学で20年間教鞭を執り平成18年からお茶の水女子大学教授。令和3年から現職。研究テーマは家庭内性別役割分業の国際比較。日本家族社会学会会長、日本社会学会理事、国連専門家会議メンバー、内閣府男女共同参画会議専門委員、日本学術会議連携会員などを歴任。平成24年に全米家族関係学会より国際的な家族研究者に贈られるヤン・トロスト賞を授賞。単著・共編著に『「育メン」現象の社会学』『Comparative Perspectives on Gender Equality in Japan and Norway』他多数。

02 E 02 5月21日(土)
「自分と次世代のための流されない生き方 ～人生のハンドルは自分が握る～」

あなたにとって幸せな人生とは何ですか。家族からの期待や世間の風潮に流されず、自分の幸せとは何かを言葉にすることが出来ますか。同様に、キャリアとは何か、リーダーとは何か、これらの問いにも自分の言葉で答えることができるでしょうか。本講ではこれらのテーマを掘り下げて考え、漠然と流される状態から脱却し、自分の人生を力強く歩むことを目指します。1人ひとりのそうした生き様が、社会のジェンダーバイアスを変革する原動力になると信じています。

【キーワード】ライフプラン、リーダーシップ、キャリア、女性リーダー、女性管理職



いわ た ち え み
岩田 千栄美

【WOMEN LEADRES 代表／桃山学院大学ビジネスデザイン学部 特任講師】

お茶の水女子大学卒業後、経営コンサルティング会社に入社。20代で部長に昇進し、リサーチ関連事業部を統括。女性スタッフを多く擁したことから、女性のマネジメントやキャリア開発を得意とする。出産後にマミートラックに違和感を持ち退職し、フリーランスとして開業。企業や団体等で女性リーダー育成のための研修やセミナーを行う。また、社会のジェンダー構造の追究に関心を持ち、仕事や育児と並行して大阪市立大学大学院に進学。修士(都市政策)。2021年4月より現職。

03 E 03 5月28日(土)
「女性管理職はいかにして育つか ― ダイバーシティとリーダーシップからの検討」

ここ数年、日本の女性の就業率は約7割と過去最高の水準であるものの、管理職に占める女性の割合は1割弱にとどまっています。本講義では組織におけるジェンダー・ダイバーシティということに焦点を置き「女性管理職はいかにして育つのか」について考えます。2019年に日本の大企業的女性管理職を対象とした調査の結果や関連するデータ、さらに本学の学部授業「ダイバーシティ論」で取り扱うリーダーシップ理論等についても紹介し、受講生のリーダーシップ開発に役立つ知見を提供します。

【キーワード】ダイバーシティ、リーダーシップ、女性管理職、社会調査、家族、高等教育、職場環境



おか む ら り え
岡村 利恵

【お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特任講師】

社会学博士(お茶の水女子大学)。専門社会調査士。科研費若手研究「女性管理職はいかにして育つのか：職場環境・家族関係・リーダーシップ教育からの検討」(2020-2023)研究代表。英国オックスフォード大学サイドビジネススクールによってオンラインで提供される“Oxford Women's Leadership Development Programme”を2020年に修了。著書に『キャリア・デザインと子育て―一首都圏女性の調査から』(共著)など。

04 **E** 6月4日(土)
04 **「あなたの背中を押します! ~アカデミアの役割と活用方法~」**

あなたはリーダーになりたいですか? 私はこれまでに教授、プロジェクトリーダー、研究所長など「リーダー職」を受け入れ務めました。学生時代には消極的でリーダーになることなど全く考えませんでした。これまでに指導した卒業生はキャリアや仕事に悩むと私の研究室に足を運びます。私自身もそうでした。「私がリーダーになれるの?」と思っている皆さん、大学は高等教育を受ける場ですが「なれますよ! がんばって!」と背中を押してくれる場でもあります。本講義では私がなぜリーダー職を受け入れ務められたのか、キャリアや仕事に悩んだ時に活用できる「アカデミア」の役割とその活用方法をお話しします。

【キーワード】 アカデミア、エンパワーメント、リーダー、受容、学び直し



ふじ わら よう こ
藤原 葉子

〔お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授、学長補佐(同窓会担当)〕

1981年お茶の水女子大学卒業後、千葉大学医学部での実験助手を経て、お茶の水女子大学大学院に戻り学位を取得。1997年にお茶の水女子大学に着任。管理栄養士養成課程の設置、SHOKUIKUプログラムのプロジェクトリーダーを担当し、現在は教授・ヒューマンライフイノベーション研究所長、学長補佐を兼任。2019-2021年副学長(社会学協奏・同窓会)。学外では(公財)中央果実協会理事、(公財)ビタミン・バイオフィクター協会理事、(一財)日本植物油協会理事なども兼務。

05 **E** 6月11日(土)
05 **「コロナショック後で多様化するワークスタイルとキャリア形成」**

コロナショック後、人口が密集する都市部における生活リスクの高さが顕在化し、同時にデジタル技術が急速に普及しました。このため、地方へのワーケーションや移住などに興味を持つ人口が増え、ワークスタイルやキャリアのあり方も多様化しています。宮城県へ移住し、自ら事業を立ち上げた講師の視点で多様化するキャリア形成の実例やポストコロナにおけるワークスタイルのあり方について実態を伝え、受講生と考えます。

【キーワード】 地方創生、パラレルキャリア、ワークスタイル、多拠点居住、関係人口創出



わた なべ きょう こ
渡邊 享子

〔株式会社巻組 代表取締役〕

1987年生まれ。東京工業大学大学院在学中の2011年に東日本大震災が発生をきっかけに宮城県石巻市へ。現地に移住し2015年に合同会社巻組を設立。2021年株式会社化。1日から入居可能な空き家を活用したシェアハウスシリーズ“Roopt(ループト)”の運営など、一般市場では流通しづらい資産価値の低い不動産が流通する仕組みを模索中。DBJ女性新ビジネスコンペ女性起業大賞、グッドデザイン賞など受賞多数。

06 **E** 6月18日(土)
06 **「仕事も家庭も! 頑張るけれど自然体で」**

仕事も家庭も両立しようと「頑張る」と、様々な悩みが生まれ、次々と壁に突き当たるのは当たり前です! それを乗り越えようと、身の丈に合わない無理な背伸びをしていませんか。それが貴重な成功のチャンスを遠ざけているかもしれません。研究職をスタートに現在の営業統括職まで、自分のつよみを活かして「自然体」でしなやかに「頑張る」ため講師が心掛け、実践してきたことを<思考編: 自分のつよみを理解する><アクション編: 仕事との向き合い方>として皆さんと共有します。

【キーワード】 仕事と家庭の両立、つよみ、自然体、頑張る、チャンス



こ にし まさ こ
小西 雅子

〔東京ガス株式会社 エネルギー需給本部 執行役員 広域エネルギー事業部長〕

1988年お茶の水女子大学家政学部食物学科を卒業し、東京ガスに入社。育児休暇中に論文博士号を取得し、「ためしてガッテン」など多数のマスコミで食の情報発信をしつつ、服部栄養専門学校他で非常勤講師や、食関連の学会で理事を兼務。食分野の仕事に20年間強従事した後、プロモーションマネージャー、人事総務マネージャーを経て、50歳で営業職場に。現在は、執行役員・法人担当営業事業部長。

07

P
01

7月2日(土) SDGsについて学ぶ①

SDGs 2

「地球規模の食料問題の解決に向けたコオロギが支える循環型食料生産システム」

2050年に世界の人口は今よりも20億人増えるといわれています。これだけの人口を支えるための食料生産を実現するには、生産方法を革新的に変化させる必要があります。本学が代表機関を務めるムーンショット型農林水産研究開発事業では、この問題を昆虫食で解決することに挑んでいます。環境に多大な負荷をかけることなく、大量のタンパク質を供給できるコオロギ食の可能性をぜひ知っていただき、皆で豊かな未来を切り拓くことを考えるための講義をおこないます。

【キーワード】食糧危機、人口増加、昆虫食、持続可能で安心・安全な食システム、環境負荷、計算機



ゆ ら けい
由良 敬

【お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授、文理融合AI・データサイエンスセンター 副センター長】

1993年名古屋大学大学院理学研究科生命理学専攻博士後期課程単位取得退学。同年名古屋大学理学部生物学科助手。1999年博士(理学)取得。2002年日本原子力研究所研究員。2005年日本原子力研究開発機構副主幹。2008年お茶の水女子大学教授、生命情報学教育研究センター長。2013～2017年国立遺伝学研究所特任教授兼任。2017年早稲田大学理工学術院教授クロスアポイントメント。2020年ムーンショット型農林水産研究開発事業『地球規模の食料問題の解決と人類の宇宙進出に向けた昆虫が支える循環型食料生産システムの開発』プロジェクトマネジャー。

08

P
02

7月9日(土) SDGsについて学ぶ①

SDGs 3 5 6 10

「心理学的側面から見たLGBTQ」

2010年代に入ってから、日本においてもLGBTQに関するテーマが重要視されるようになってきましたが、日本のジェンダーギャップ指数は依然として低く、LGBTQについても課題は山積している状況です。LGBTQやジェンダー・セクシュアリティに関する基本的概念や国内外の情勢について説明した後、心理学やメンタルヘルスの観点からどのようなことがテーマとなっているかを解説します。

【キーワード】ジェンダー、セクシュアリティ、メンタルヘルス、臨床心理学、マイノリティ



い し ま る け い い ち ろ う
石丸 径一郎

【お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系 准教授、大学院人間文化創成科学研究科附属心理臨床相談センター】

1999年、東京大学教育学部教育心理学コース卒業。2006年、東京大学大学院教育学研究科臨床心理学コース博士課程修了。国立精神・神経センター流動研究員、日本学術振興会特別研究員、東京大学大学院教育学研究科専任講師を経て、2017年より現職。並行して約20年間、精神科クリニックにて性に関連する臨床心理相談を担当。公認心理師、臨床心理士、保育士、日本性科学会認定セックス・セラピスト、日本不妊カウンセリング学会認定不妊カウンセラー。GID(性同一性障害)学会理事・研修委員長、日本性科学会幹事長。

09

P
03

7月23日(土) SDGsについて学ぶ①

SDGs 3 5

「健やかな生活とジェンダー平等」

本講義はSDGsのゴール3「すべての人に健康と福祉を」とゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」を念頭におき、生活上で女性と男性が直面している問題点を解明したいと思います。具体的に、人々の1日24時間の過ごし方を生活時間を通じて検討することで、そのジェンダー差を確認してみましょう。時間の使い方が人々の生涯とどのように関わっているのか、健やかな生活とジェンダー平等の関係を皆さんと考えてみたいと思います。

【キーワード】高齢社会、健康、生活の質、ダイバーシティ、ジェンダー平等



さい とう えつ こ
斎藤 悦子

【お茶の水女子大学 基幹研究院 人間科学系 教授】

1997年、昭和女子大学より博士(学術)取得。1997年～2010年9月まで岐阜経済大学経済学部で専任講師、助教授を経て教授。2010年10月よりお茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科 准教授を経て2020年4月～お茶の水女子大学基幹研究院 教授。単著『CSRとヒューマン・ライツ』、共著『ジェンダーで学ぶ生活経済論』『持続可能な社会をつくる生活経営学』等。専門分野：生活経済学、生活経営学。

10

B
01

7月30日(土)・8月6日(土)

働く女性のための会計学

「会計基礎力を身に付ける－取引記録の仕組みと企業活動の成績表－」

ビジネスリーダーを目指す上で身に付けておきたい企業会計の基本的な事項を学びます。企業取引を記録する簿記の仕組みや、簿記によって作成される財務諸表(貸借対照表や損益計算書)の中身がどのようになっているのかなど企業会計の基本的な部分を中心に解説します。実際の開示されている有価証券報告書や会計ニュースに触れながら、企業活動の成績表である財務諸表を読み取る会計基礎力を身に付けましょう。

【キーワード】 簿記、貸借対照表、損益計算書、財務諸表、有価証券報告書



さくらい やすひろ

櫻井 康弘

[専修大学 商学部 教授]

2001年中央大学大学院商学研究科博士後期課程単位取得退学。2012年より現職。
専門分野: 会計情報システム論。

11

P
04

9月3日(土)

SDGsについて学ぶ②

SDGs 3 12

「私たちと地球の健康～食べ過ぎと食べ残しを減らすために何ができるか～」

SDGsや食品ロス削減推進法の制定により、食品ロス削減への取組が注目されています。外食産業から発生する食品ロスの量は、食品産業の中でも高いことから、残さず食べましょうと呼びかける自治体も出ています。しかし、飲食店で提供される一食あたりのエネルギー量は935kcalという報告があり、もし、残さず食べると多くの者が食べ過ぎになります。この講義では、この課題解決に向けて、私たちに何ができるかを、冊子「外食から始める私たちと地球の健康」を用いて一緒に考えます。

【キーワード】 健康、食ロス、飲食店、健康教育



あかまつ りえ

赤松 利恵

[お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授]

2004年京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻修了、博士(社会健康医学)、管理栄養士。管理栄養士養成施設であるお茶の水女子大学生活科学部食物栄養学科にて、栄養教育論、栄養カウンセリング論等を担当。行動科学を用いた栄養教育の実践に向けて、食行動の変容に関する研究を行っている。国の検討会委員も多数行っており、2021年は厚生労働省「自然に健康になれる持続可能な食環境づくりの推進に向けた検討会」委員を務めた。

12

P
05

9月10日(土)

SDGsについて学ぶ②

SDGs 12 17

「環境科学から見たごみ問題とSDGs」

循環型社会の形成に向けた様々な取り組みを経て、ごみ問題も成熟化し、リサイクルが良く焼却は悪いと言う単純な構造ではなくなっています。レジ袋有料化を契機に、地域(自治体)のごみ処理事業に関心を持たれている方もおられるのではないのでしょうか。また、企業の環境経営においても、ごみの適正処理とリサイクルは欠かせない事業です。科学が政策にどう活かされているのかという視点、SDGsへの貢献の視点から、ごみ問題を考える場を持ちたいと思います。

【キーワード】 廃棄物、リサイクル、環境経営、環境影響評価、持続可能性



なか く ぼ とよ ひ こ

中久保 豊彦

[お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 准教授]

2012年大阪大学大学院工学研究科環境・エネルギー工学専攻、博士後期課程修了。博士(工学)。大阪大学大学院工学研究科・助教を経て、2015年よりお茶の水女子大学基幹研究院自然科学系・助教、2019年4月より現職。循環型社会の構築に向けた地域環境施設(ごみ焼却施設、下水処理場など)の更新支援、環境中に排出される有害物質のリスク評価・管理などを対象とした研究に取り組んでいる。専門分野: 環境システム学。

13

P
06

9月17日(土) SDGsについて学ぶ②

SDGs 11 14 15

「生態学から土地利用の将来を考える」

少子高齢化、都市集中と地方過疎、気象災害激化が進む時代の日本において、多様な生物による自然の恵みを持続的に享受しつつ経済活動を維持するには、土地利用はどのようなあり方を目指していったらいいのでしょうか。食料生産や災害対策による森-川-海との関わり方における課題と近年の動向を踏まえ、生態学の考え方を基盤として、将来のビジョンを描くための洞察力和発想力を高める議論を展開したいと思います。

【キーワード】生物多様性、農業、自然災害、土地開発、人口動態



はった まさ ゆき
服田 昌之

【お茶の水女子大学 基幹研究院 自然科学系 教授】

京都大学大学院理学研究科博士後期課程単位取得退学、学位取得。国立遺伝学研究所助手、お茶の水女子大学助教授を経て現職。発生生物学から進化生物学へと研究を広げ、最近はサンゴの進化・発生・共生の研究を展開。

14

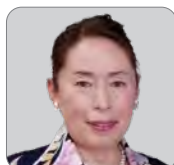
B
02

10月15日(土)・10月22日(土) 働く女性のためのイノベーション創出方法

「新規事業開発に効く！イノベーション創出の思考法」

経済や社会の劇的な変化に直面している現代の企業や組織において、課題を解決し、新たな価値を生み出すイノベーションは必要不可欠です。特に、これまでの事業分野と全く異なる新規事業の開発や、革新的なベンチャー企業との事業提携においては、イノベーションやそれを活用して新事業を創出する企業家活動への理解が必要です。イノベーション創出は、リーダーが知っておくべき知識であると同時に、セカンドキャリアとして自ら起業する際にも役立つ知識です。本講座では、イノベーションの本質や創出のための視点、企業家活動について、講義とグループワークを通じて学びます。

【キーワード】イノベーション創出、新規事業開発、アントレプレナーシップ、起業



か ず み と も よ
鹿住 倫世

【専修大学 商学部 教授】

1986年お茶の水女子大学家政学部卒業。特殊法人中小企業事業団に入職。在職中、1996年法政大学大学院経営学専攻修士課程修了。修士(経営学)。高千穂大学教授を経て2010年4月より現職。博士(学術)(早稲田大学)。専門分野：アントレプレナーシップ、中小企業経営、創業支援。

15

B
03

11月5日(土)・11月12日(土) 働く女性のためのマーケティング

「マーケティング入門」

マーケティングとは、顧客(マーケット)に商品やサービスを売るための「仕組み(商品開発、価格設定、プロモーション、流通ルート)」づくりをいいます。顧客という「(見知らぬ)他者への思い」を巡らせながら、彼らが喜んで買ってくれる商品やサービスのあり方について、ワークショップ形式で議論していきたいと思っています。準備するものは「他者への好奇心」と「遊びゴコロ」だけです。

【キーワード】マーケティングの基礎理論、マーケティングリサーチ、消費者行動



かん ばら さとし
神原 理

【専修大学 商学部 教授】

1995年兵庫県立大学大学院経営学研究科博士課程修了、同校助手、講師を経て、2000年4月より専修大学に勤務。専門分野：サービス・マーケティング、商品研究。

16 **B** 12月3日(土)・12月10日(土) **働く女性のための表現力とコミュニケーション術**
04 「文字・声・画像が創り出す印象とコミュニケーションへの応用」

情報発信の方法やコミュニケーションのスタイルは、インターネットやSNSの普及によって多様化・複雑化の一途をたどっています。情報発信の方法として文字や声、画像(写真や映像など)はいつの時代においても活用されていますが、これらはどのような印象を創り出しているのでしょうか。本講義では、情報発信・表現方法としての文字・声・画像が創り出す印象を理解し、それらをコミュニケーションや自己表現にどう応用できるのか、ワークを通じて学びます。

【キーワード】 情報発信、表現方法、印象形成、コミュニケーション、自己表現



ないとう あきえ

内藤 章江

[お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所 特任講師]

2008年お茶の水女子大学リーダーシップ養成教育研究センター特任助教を経て2014年より現職。博士(学術)。衣服・着用者・着用場面の相互関係が着用者自身や周囲に与える心理的・生理的影響に関する研究、「服育」に応用可能な教育ツールの開発に取り組む。研究所では、研究者支援事業や女性リーダー育成にかかわる教育・研究を担当。著書に「装いの心理と行動」(共著)など。専門分野:被服心理学、被服意匠・色彩学。

17 **B** 2023年 1月14日(土)・1月21日(土) **働く女性のための意思決定とセルフエフィカシー**
05 「貴女のリーダーシップを磨くよりよいキャリアを積むために」

ビジネスの現場で最も必要なことは意思決定することです。そしてマネージャーは意思決定することが仕事です。良い意思決定は訓練によって成立します。そしてビジネスの現場でのリーダーシップでは良い意思決定をすることを求められます。本講座ではリーダーという観点から、振る舞い方、意思決定について考えます。人がそれぞれ違うように、皆さんのビジネスパーソンとしての意思決定は様々です。自分なりのリーダーシップのあり方を見つけることが最終ゴールです。

【キーワード】 リーダーシップ、マネジメント、組織、モチベーション、意思決定



たかだ あさこ

高田 朝子

[法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科 教授、同グローバルMBAプログラムディレクター]

モルガン・スタンレー証券会社勤務を経て、サンダーバード国際経営大学院国際経営学修士(MIM)、慶應義塾大学大学院経営管理研究科経営学修士(MBA)、同博士課程修了。経営学博士。高千穂大学准教授を経て現職。専門分野:組織行動、リーダーシップ、女性総合職並びに後継者研究。

18 **B** 2023年 2月11日(土)・2月18日(土) **働く女性のための法政策・法制度**
06 「働くあなたを守る、知っておきたい労働法」

労働者として、管理職として、使用者として、女性が仕事をする上で重要な労働法について学びます。特に、差別・ハラスメント、ワーク・ライフ・バランス、非正規雇用や、これらに関する紛争の解決(救済)について、実態・法政策・海外の動きを知っておくことは、皆さんの職業生活に必ず役立ちます。そして、法の課題への問題意識も持ち、社会の一員としてそれぞれの方法で今後に活かしてもらいたいと思います。

【キーワード】 ジェンダー、差別禁止法制、男女雇用機会均等法、育児介護休業法、女性活躍



ないとう しの

内藤 忍

[独立行政法人 労働政策研究・研修機構(JILPT) 副主任研究員]

2006年早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得後、機構へ。2010年英ケンブリッジ大学法学部客員研究員。日本学術会議連携会員。2014年と2019年の女性活躍推進法(改正法)案の国会審議で参考人意見陳述。厚労省のハラスメント関係の委員や自治体の男女共同参画関係委員を務める。専門分野:労働法、特に、職場の差別・ハラスメント、ジェンダー法、差別禁止法制、差別の行政救済。

- 講座内容、講師については、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。
- 講師の所属、役職等は2022年1月時点での情報です。

募 集 要 項

2022年度

お茶大 女性リーダー育成塾：き いん じゅく 徽音塾

I. 徽音塾の概要

お茶の水女子大学は、女性リーダーの育成を重要なミッションとしています。お茶大女性リーダー育成塾：徽音塾（以下、徽音塾）は、その使命の一環として、企業等で指導的立場に就くことをめざす女性、また多様な分野・立場でリーダーシップを発揮することをめざす女性を応援し、可能性を開花させるための学びとネットワーク構築の場を提供します。※「徽音塾の理念（p1）」も併せてお読みください。

II. 受講対象者

当塾は、女性リーダーの育成を目的としているため、受講対象者を女性のみとしています。各講座を受講するにあたっては、大学卒業程度の学力が必要です。「女性のエンパワメントとリーダーシップ講座」と「お茶大プロフェッショナルレクチャー」については特定の受講資格は定めませんが、「ビジネス講座」の受講に当たっては企業等での就業経験があることを前提とします。企業だけでなくNPOや市民活動、地域コミュニティなど幅広い分野で指導的立場に就き、自身のリーダーシップを発揮して活躍の場を広げたいと考える女性の積極的な受講を期待しています。トランスジェンダー（性自認が女性である方）の女性にも参加いただけます。詳しくはお問い合わせ下さい。

III. カリキュラムと開講日程

いずれの科目も土曜日の13:30～16:40（90分×2回分、途中10分間の休憩あり）に開講します。「女性のエンパワメントとリーダーシップ講座」と「お茶大プロフェッショナルレクチャー」は1日完結型科目です。「ビジネス講座」についてのみ、2日間で1科目が構成されています。各講座における科目は以下の通りです。

講座区分	E	女性のエンパワメントとリーダーシップ講座	P	お茶大プロフェッショナルレクチャー	B	ビジネス講座
01	E01	2022/5/14		女性の生活が楽になる女性学 ～忙しい中でも自分らしく～		石井クンツ昌子
02	E02	2022/5/21		自分と次世代のための流されない生き方 ～人生のハンドルは自分が握る～		岩田 千栄美
03	E03	2022/5/28		女性管理職はいかにして育つかーダイバーシティとリーダーシップからの検討		岡村 利恵
04	E04	2022/6/4		あなたの背中を押します！ ～アカデミアの役割と活用方法～		藤原 葉子
05	E05	2022/6/11		コロナショック後で多様化するワークスタイルとキャリア形成		渡邊 享子
06	E06	2022/6/18		仕事も家庭も！ 頑張るけれど自然体で		小西 雅子
07	P01	2022/7/2		地球規模の食料問題の解決に向けたコオロギが支える循環型食料生産システム		由良 敬
08	P02	2022/7/9		心理学的側面から見たLGBTQ		石丸 径一郎
09	P03	2022/7/23		健やかな生活とジェンダー平等		斎藤 悦子
10	B01	2022/7/30、8/6		会計基礎力を身に付けるー取引記録の仕組みと企業活動の成績表ー		櫻井 康弘
11	P04	2022/9/3		私たちと地球の健康ー食べ過ぎと食べ残しを減らすために何ができるかー		赤松 利恵
12	P05	2022/9/10		環境科学から見たごみ問題とSDGs		中久保 豊彦
13	P06	2022/9/17		生態学から土地利用の将来を考える		服田 昌之
14	B02	2022/10/15、22		新規事業開発に効く！ イノベーション創出の思考法		鹿住 倫世
15	B03	2022/11/5、12		マーケティング入門		神原 理
16	B04	2022/12/3、10		文字・声・画像が創り出す印象とコミュニケーションへの応用		内藤 章江
17	B05	2023/1/14、21		貴女のリーダーシップを磨く よりよいキャリアを積むために		高田 朝子
18	B06	2023/2/11、18		働くあなたを守る、知っておきたい労働法		内藤 忍

☆各科目ともに開講週の月曜日が申込締切となります。

☆定員に達し次第申込を締め切ることがあります。

☆ランチを兼ねてネットワークを構築するための交流会（オンライン・ネットワーキングランチ）を講座開講日の11:30～13:00に随時開催します。開催日は決まり次第徽音塾ホームページに掲載します。

☆最新情報は徽音塾WEBサイトでご確認下さい。

IV. 定員

30名程度（各科目）

V. 開講場所

全ての科目をオンラインミーティングツール「Zoom」でオンライン開催（双方向型）します。受講にあたりましては、あらかじめパソコンやタブレットなどの通信機器の準備、ブラウザから指定されたURLにアクセスするためのネットワーク環境を整備いただく必要があります。受講者には科目開催が近くなりましたら受講用URL（Zoomアドレス）、ミーティングID、パスコードをお知らせします。

※ZoomはZoom Video Communications, Incの米国及びその他の国における登録商標または商標です。

VI.入塾料および受講料

◎2022年度 入塾料(税込)

初回申込時のみ必要となります。
既に塾生番号をお持ちの方は不要です。

区分	料金
お茶の水女子大学の卒業生・修了生	無料
法人等団体からの申込	
その他(上記以外の個人で申込の方)	1,100円

◎2022年度 受講料(税込)

「女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座」と
「お茶大プロフェッショナルレクチャー」の各科目は
1日間の料金、「ビジネス講座」は2日間の料金を示しています。

講座名	1科目の料金
女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座(全6科目)	7,700円
お茶大プロフェッショナルレクチャー(全6科目)	
ビジネス講座(全6科目)	15,400円

VII.受講申込

1.申込方法

◎個人申込

微音塾ホームページよりお申し込みください。
<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin>

◎法人等団体によるお申込

まずは微音塾事務局(kiin-le@cc.ocha.ac.jp)へメールでご連絡ください。
法人用の申込手順をお知らせします。

微音塾
ウェブサイト



2.申込上の注意

- ・申込書類に不備があるものは受け付けないことがあります。
- ・外国籍の方は、住民票に記載されている本名を用いてください。ただし、日本名も同時に登録してある方は、日本名を用いてもかまいません。この場合、全ての申込書類の氏名は統一してください。
- ・一度受理した申込書類は返還いたしかねます。
- ・一旦納入された入塾料・受講料の返還は理由のいかんを問わずできませんのでご了承ください。

VIII.受講の可否の結果通知

申込時に記載いただく受講理由の内容によっては受講いただけない場合もあります。受講の可否については、申込後1週間程度で本人宛てに電子メールで連絡します。受講手続(受講料の納入方法など)も同時に連絡します。諸連絡はメールで行いますので、メールアドレスの取得を必須とします。@cc.ocha.ac.jpを受信できるように設定をお願いいたします。

IX.修了要件と修了証の発行

各科目を受講した後、課されたレポートを期日までに提出いただくと、担当講師(もしくは微音塾実施委員)が内容を確認し、科目修了の認定を判断します。判断結果はレポートに対するコメントとともにメールで通知します。
各講座において以下の要件を満たすと修了認定を受けた科目名を記載した講座修了証が発行(郵送)されます。

E

◎女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座(全6科目)

【発行される修了証】 女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座 修了証
【講座修了要件】 3科目以上の修了認定を得ること。

P

◎お茶大プロフェッショナルレクチャー(全6科目)

【発行される修了証】 お茶大プロフェッショナルレクチャー 修了証
【講座修了要件】 4科目以上の修了認定を得ること。

B

◎ビジネス講座(全6科目)

【発行される修了証】 ビジネス講座 修了証
【講座修了要件】 2科目以上の修了認定を得ること。

◎微音塾全体修了証

「女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座修了証」、「お茶大プロフェッショナルレクチャー修了証」、「ビジネス講座修了証」の計3種類の修了証が交付されますと、微音塾が提供する講座をおおむね修了したことを示す全体修了証が別途交付されます。この全体修了証は毎年度末に開催される年度修了式にて塾長から授与(手渡し)されます。
2020年度以前の修了と、2021年度以降の修了を併せて全体修了となる方については、一部要件が異なります。受講の際に個別にご案内いたします。

・個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱い及び最善の管理対策を講じています。申込に当たってご提出いただいた個人情報は、本件以外に許可なく使用することはありません。

ネットワーキングランチ

ランチを兼ねてネットワークを構築するための交流会(オンライン・ネットワーキングランチ)を講座開講日の11:30~13:00に随時開催します。塾生に限らず、就業経験のある女性であればどなたでもご参加いただけます。まずはこのネットワーキングランチで微音塾の雰囲気を感じてみませんか?

ミニレクチャー

(2021年度に開催したもの)

※所属と職位はミニレクチャー開催時のものです。

※塾生の企画による自主企画ミニレクチャーも開催しています。

「人生サバイバル時代を生き抜く?突然社内失業したらどうしますか」

講師:田邊恵子氏(国内航空会社情報システム部門担当/微音塾塾生 微音塾OG会代表)

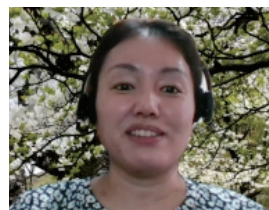
「女性活躍?いやいや、私くすぶってますから。繋がりの方に見えたもの」

講師:山木しおり氏(有限責任監査法人トーマツ/微音塾塾生)

「やりたいことがないとだめですか?好きなことにシンプルに向き合う」

講師:森岡悠翔氏(Webエンタメメディアを中心としたフリーランスのライター・編集/微音塾塾生)

※塾生による企画 企画者:吉岡かな子氏



塾生の声

コンサルタントとして官公庁の労働福祉政策に係る委託調査研究事業等に携わっていたことから、「男女共同参画」や「女性活躍」といったホットトピックを学ぶために女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座を受講し、知的好奇心の赴くままにお茶大プロフェッショナルレクチャーも複数受講しました。いずれの講座も少人数制のゼミ形式のような形が多く、講師含め参加型で相互学習ができるため、自らアウトプットすることによって良質なフィードバックを得られるような学習環境が微音塾にはあり、この点が微音塾の魅力の一つだと思います。

また、講座受講に飽き足らず、オンライン・ネットワーキングランチの自主企画を4回実施させていただき、企画・講師選定、各種調整、当日進行等に加え、自らが講師として登壇する機会も頂戴しました。微音塾の活用方法は人それぞれ異なると思いますが、受講生同士でコミュニケーションを取りながら、一見小難しそうに見える内容を楽しく学べる環境が微音塾にあったことで、学び直しはもちろんのこと、自身のサードプレイスにもなりました。



山木しおり氏
(有限責任監査法人トーマツ)
※2019年度より微音塾塾生



※講義の様子やその他の塾生の声は、微音塾ホームページをご覧ください。

[問い合わせ先]

お茶大 女性リーダー育成塾^{き いんじゅく} 事務局

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

E-MAIL: kiin-le@cc.ocha.ac.jp

HP

<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/kiin/>

Twitter

<https://twitter.com/kiinjuku>



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

きいんじゅく



HP



Twitter